



2023年3月期 第3四半期決算説明資料

- 1 2023年3月期 第3四半期決算概要
- 2 2023年3月期 通期業績予想（変更なし）
- 3 参考資料

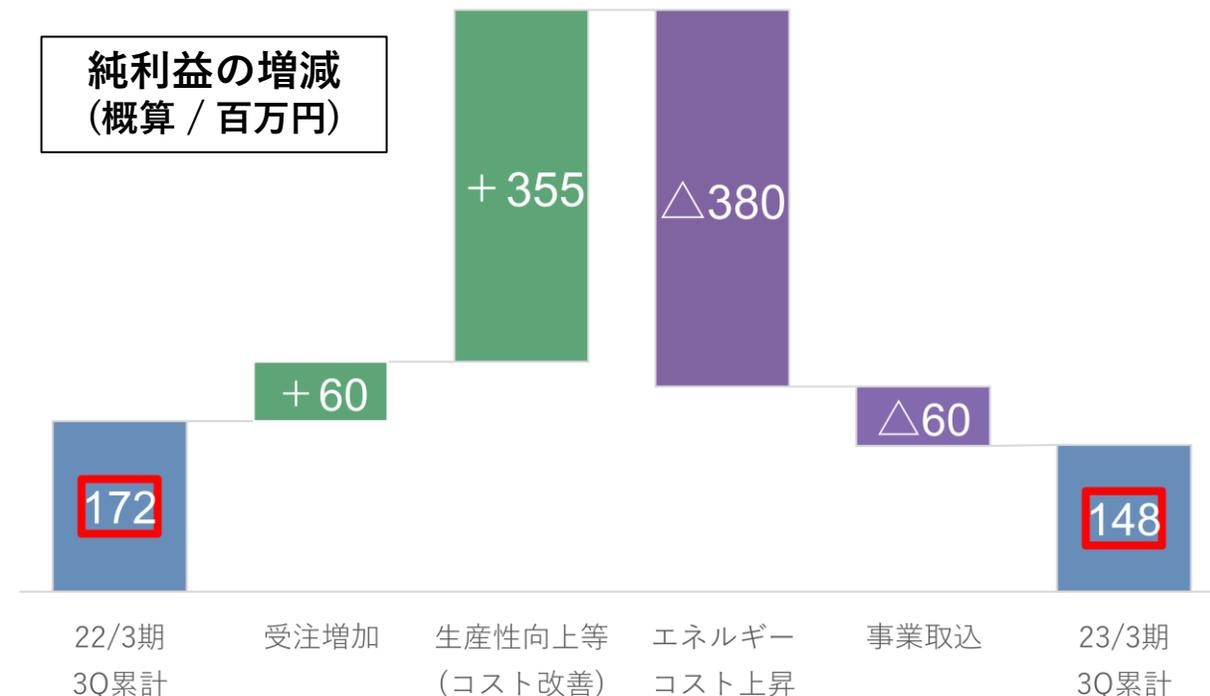
2023年2月3日

ジャパンフーズ株式会社

（証券コード 2599 東証スタンダード市場）

単位：百万円	22/3期 3Q累計	23/3期 3Q累計	増 減
製造数（千ケース）	28,033	28,680	+647
営業利益	△46	△31	+15
経常利益	149	154	+5
連結純利益	172	148	△24

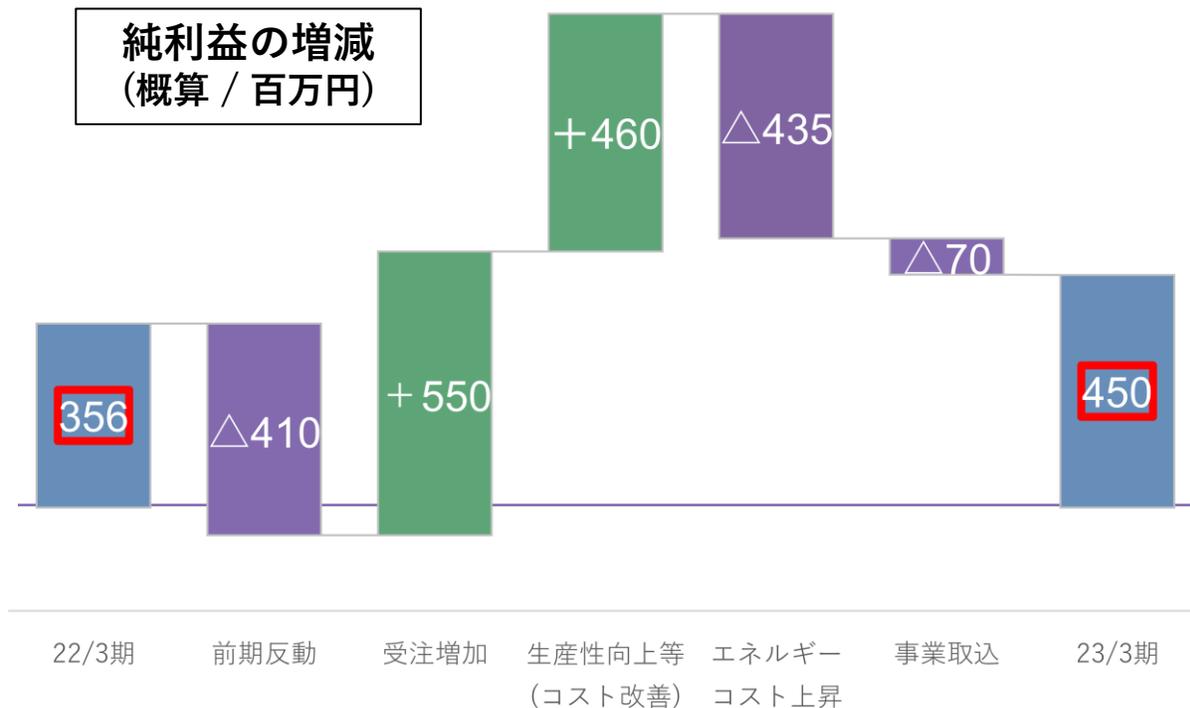
単位：百万円	22/3期 3Q累計	23/3期 3Q累計	増 減
JF単体（コア）	△49	△15	+34
事業取込利益等	221	163	△58
ジャパソフーズ 連結	172	148	△24



- 1Qでの新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の余波、及び3Qでの価格改定の影響による低迷も、2Q好調により、3Q累計では前年同期を上回る受注
- 生産性向上によるコスト改善が進捗するも、期初想定以上のエネルギーコスト上昇
- 事業取込利益は、中国事業の新ライン増設に伴うコスト増加により前年同期比減少も、計画通りに推移

単位：百万円	22/3期 実績	23/3期 計画	増 減
製造数 (千ケース)	36,404	41,500	+ 5,096
営業利益	△387	400	+ 787
経常利益	△171	550	+ 721
連結純利益	356	450	+ 94

単位：百万円	22/3期 実績	23/3期 計画	増 減
JF単体 (コア)	107	270	+ 163
事業取込利益等	249	180	△69
ジャパニーズ 連結	356	450	+ 94

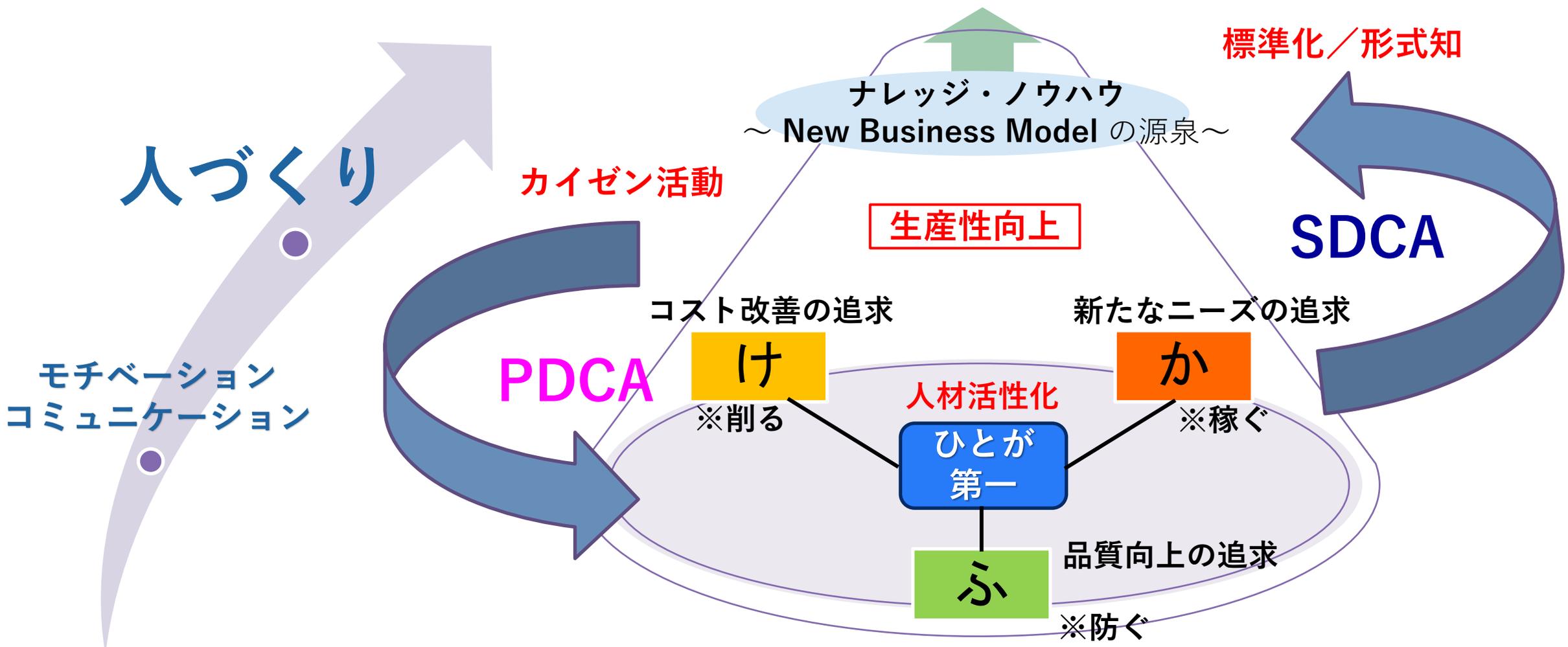


- 前期一過性利益の反動はあるが、新製品及び新たな販売領域の受注を積極的に行うとともに、製造スペースの最大活用により受注増加
- 生産性向上が更に進捗し、エネルギーコスト上昇の影響を緩和
- 事業取込利益は前年同期比減少も、計画比堅調に推移

品質経営 - ふけかの進化 -

企業理念・経営ビジョン

中期・短期 経営計画



品質経営－ふけかの進化－

2つの品質を重点強化

製品・サービス

- 安全・安心な製品の安定供給
- 顧客の品質評価の向上
- マーケットイン志向による新たなニーズ対応
- ものづくりのノウハウを活用した提案力の強化

ふ：防ぐ

か：稼ぐ

業務プロセス

- 人材教育と改善活動の活性化
- 設備総合効率の追求
- 環境負荷の低減
- 予防保全の徹底によるトラブル防止
- 生産・物流の効率化によるコスト改善
- 仕事の断捨離による業務効率化
- デジタル化の推進

ふ：防ぐ

け：削る

か：稼ぐ